

化粧品・医薬部外品用 皮膜形成剤

# ビニゾール®

アクリレートコポリマーアンモニウム  
(アクリレート/V A) コポリマー

マスカラ・アイライナー・水系ネイル

大同化成工業株式会社  
ライフサイエンス事業部



〒555-0011

大阪市西淀川区竹島 4-4-28

TEL 06-6471-7755 FAX 06-6472-2152

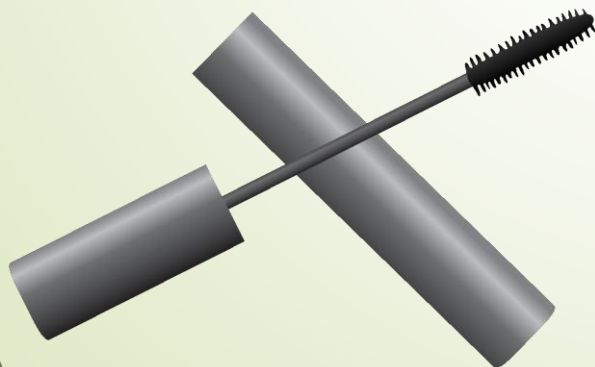
URL <http://www.daido-chem.co.jp/>

# 化粧品用ビニゾールとは

高分子エマルションである化粧品用ビニゾールは、**アイメイク**製品・**水系ネイル**用の皮膜形成剤として使用されています。

アクリル酸エステル及びアクリル酸エステル-酢酸ビニル共重合体エマルションを主成分とし、メイク製品の**耐水性**やマスカラの**カールキープ**・**カールアップ**等、様々な特徴を付与する機能性製品をラインアップしています。

化粧品用原料として、低残存モノマー化や低刺激性の防腐剤の活用など、お客様のニーズに合わせた製品設計となっています。



# ビニゾール 品種と特徴

ビニゾール 2140L	表示名称：(アクリレート/VA)コポリマー 特徴： <b>ぬるま湯で落ちやすい</b> アイメイク製品可能。 用途：マスカラ、アイライナー用、スキンケア皮膚剤
ビニゾール 1086WP	表示名称：アクリレートコポリマーアンモニウム 特徴：ぬるま湯で落ち且つ <b>耐水性に優れた</b> アイメイク製品可能。 用途：マスカラ、アイライナー、水系ネイル、スキンケア皮膚剤
ビニゾール 1076DM	表示名称：アクリレートコポリマーアンモニウム 特徴： <b>硬いフィルム</b> 作製。マスカラのカールキープ力アップ。 用途：マスカラ、アイライナー、水系ネイル
ビニゾール 1087FT	表示名称：アクリレートコポリマーアンモニウム 特徴： <b>粘着力</b> に優れ、剥がれても再接着可能。 用途：二重まぶた化粧料、つけまつ毛の接着剤
ビニゾール 1024C	雑貨用限定品。つけまつ毛の接着剤に最適。



# ビニゾール化粧品参考処方例

本資料に記載されている内容は、最終製品における経時的安定性、工業所有権および薬事法に関わる制約をクリアしていることを保証するものではありません。商品化に際しましては、御社にて十分な研究・調査・試験等を実施したうえでご検討ください。

# ビニゾール2140L マスカラ処方

No	原料名/成分名	表示名称	MCTMDKKMC-11
1	加ガ No.1	加ガ 0	2.00
2	ビ-ワックス-S	ミツ0	7.00
3	Ozokerite Wax P-1020	セリソ	0.75
4	ステアリソ酸750	ステアリソ酸	3.00
5	レオ-ル SP-S10V	モノステアリソ酸ソルビ-タン	1.00
6	ハ-ルリ-Δ18	水添ホ-リソフ-テソ	2.00
7	フ-ラソト-ケ-ル H	タ-イマ-ジ-リノ-ル酸 (フィソステアリル/イソステアリル/セチル/ステアリル/ヘ-ルコル)	3.00
8	カ-ルコ-ル 6098	セタノ-ル	1.00
9	フ-ロヒ-ルパ-ラベ-ソ	フ-ロヒ-ルパ-ラベ-ソ	0.10
10	トコフエ-ル	トコフエ-ル	0.10
11	精製水	水	16.35
12	1.3BG	BG	5.00
13	メチルパ-ラベ-ソ	メチルパ-ラベ-ソ	0.20
14	エチルパ-ラベ-ソ	エチルパ-ラベ-ソ	0.10
15	2-フェニキソエタノ-ル	フェニキソエタノ-ル	0.20
16	10% ジ-セ-ル EG-40 Sol.	ホ-リビ-コルアルコ-ル・水	2.50
17	2% サソジ-エ-ソ 60L Sol.	ステアロキソヒド-ロキソフ-ロヒ-ルメチルセルロ-ソ・水	20.00
18	AMP	2-アミノ-2-メチル-1-フ-ロハ-ノ-ル	0.70
19	粉体	酸化鉄・コンジョウ	10.00
20	ビニゾ-ル2140L	(アクリル酸アルキル/VA) コホ-リマ-	25.00
	total		100.00
21	NFCB-10D-2R	ナイソソ-6・カ-ボソソフ-ラック・シリカ	1.00
			101.00

## 製法

- 1) 予め粉体を混合する。
- 2) 予め10%ジ-セ-ルEG-40の水溶液を作製する。
- 3) 予め2%サソジ-エ-ソ60Lの水溶液を作製する。
- 4) 1~10を加熱溶解する。(80~85℃)
- 5) 11~18を加熱溶解する。(80~85℃)
- 6) 5に19を加え攪拌混合する(80~85℃)
- 7) 6)に4)を加え乳化する。
- 8) 乳化後、ホミキ-で処理する。(6000rpm×60秒)
- 9) 冷却する。
- 10) 40℃にて20を加え攪拌混合する。
- 11) 30℃まで冷却する。
- 12) 11)に21を加え攪拌混合する。
- 13) 容器に充填する。

# ビニゾール1086WP マスカラ処方

No	原料名	表示名称	MCTMDKKMC-16
1	カルナバ No.1	カルナバ 匂	2.00
2	ビーズワックス-S	ミツロウ	7.00
3	Ozokerite Wax P-1020	ゼリツシ	0.75
4	ステアリン酸750	ステアリン酸	3.00
5	レオトール SP-S10V	モノステアリン酸ソルビタン	1.00
6	ハールリム 18	水添ポリソブテン	1.00
7	カルコール 6098	セタノール	1.00
8	ブランドール-H	ダイマージリノール酸 (フィステアリル/イソステアリル/セチル/ステアリル/ヘキシル)	1.00
9	フロピルパラベン	フロピルパラベン	0.10
10	トコフェロール	トコフェロール	0.10
11	D5	シクロヘキサシロキサン	3.00
12	精製水	水	11.35
13	メチルパラベン	メチルパラベン	0.20
14	エチルパラベン	エチルパラベン	0.10
15	フェノキシエタノール	フェノキシエタノール	0.20
16	1.3BG	BG	5.00
17	10%ジセノールEG-40 Sol.	ポリビニルアルコール・水	2.50
18	2%サンジエロス 60L Sol.	ステアロキシヒドロキシフロピルメチルセルロース・水	20.00
19	AMP	2-アミノ-2-メチル-1-プロパノール	0.70
20	WD-CB-2	カーボンブラック・PEG-40水添ヒマシ油 ラウレス-21・デヒドロ酢酸 Na・水	10.00
21	マイカR-1000	マイカ	5.00
22	ビニゾール1086WP	アクリル酸アルキルコポリマーアモニウム	25.00
	total		100.00
23	NFCB-17D-4R	ナイロン-6・カーボンブラック	1.50
			101.50

## 製法

- 1) 予め10%ジセノールEG-40の水溶液を作製する。
- 2) 予め2%サンジエロス60Lの水溶液を作製する。
- 3) 1~11を加熱溶解する。(80~85℃)
- 4) 12~20を加熱溶解する。(80~85℃)
- 5) 4)に21を加え攪拌混合する(80~85℃)
- 6) 5)に3)を加え乳化する。
- 7) 乳化後、杆ミサーで処理する。(6000rpm×60秒)
- 8) 冷却する。
- 9) 40℃にて22を加え攪拌混合する。
- 10) 30℃まで冷却する。
- 11) 10)に23を加え攪拌混合する。
- 12) 容器に充填する。



# ビニゾール2140L アイライナー処方

No	原料名	表示名称	MCTMDKKLE-6
1	精製水	水	32.50
2	1.3BG	BG	2.00
3	2-フェニルエタノール	フェノキシエタノール	0.30
4	WD-CB-2	カーボンブラック・PEG-40水添ヒマシ油 ラウレス-21・デヒドロ酢酸Na・水	35.00
5	ビニゾール2140L	(アクリル酸アルキル/VA) コポリマー	25.00
6	メチルパラベン	メチルパラベン	0.20
7	無水エタノール	エタノール	5.00
	total		100.00

## 製法

- 1) 攪拌付き溶解釜に1~4を投入し攪拌混合する。
- 2) 1) に5を加え攪拌混合する。
- 3) 6,7を溶解する。
- 4) 溶解した3)を2)に加え攪拌混合する。
- 5) 容器に充填する。

# ビニゾール1086WP アイライナー処方

No	原料名	表示名称	MCTMDKKEL-1086-8
1	精製水	水	22.45
2	2%CMC1350 Sol.	カルボキシルセルロース・水	25.00
3	1.3BG	BG	2.00
4	キサンタンガム	キサンタンガム	0.05
5	メチルパラベン	メチルパラベン	0.20
6	2-フェノキシエタノール	フェノキシエタノール	0.30
7	WD-CD-2	カーボンブラック・PEG-40水添ヒマシ油 ラウレス-21・デヒドロ酢酸Na・水	20.00
8	<b>ビニゾール1086WP</b>	アクリル酸アルキルコポリマー-アンモニウム	30.00
	total		100.00

## 製法

- 1) 予め2%CMC1350水溶液を作製する。
- 2) 攪拌付き溶解釜に1~2を投入し攪拌混合する。
- 3) 3,4,5を溶解する。
- 4) 2)に3)を加え攪拌混合する。
- 5) 4)に6,7を加え攪拌混合する。
- 6) 5)に8を加え攪拌混合する。
- 7) 容器に充填する。



# ビニゾール1086WP アイライナー（ペンタイプ）処方

Phase	原料名	表示名称	MCTMDKKEL-1086-12
1	精製水	水	32.50
2	1.3BG	BG	2.00
3	2-フェニシタノール	フェニシタノール	0.30
4	WD-CD-2	カーボンブラック・PEG-40 水添ヒマシ油 ラウレス- 21・デヒドロ酢酸Na・水	30.00
5	ビニゾール1086WP	アクリル酸アルキルコホリマーアンモニウム	30.00
6	メチルパラベン	メチルパラベン	0.20
7	イタノール	イタノール	5.00
	total		100.00

## 製法

- 1) 攪拌付き溶解釜に1～4を投入し攪拌混合する。
- 2) 1) に5を加え攪拌混合する。
- 3) 6,7を溶解する。
- 4) 溶解した3)を2)に加え攪拌混合する。
- 5) 容器に充填する。

# カスタマイズ製品のご案内

当社は昭和21年に**日本で初めて**酢酸ビニルのエマルジョンを工業化し、これまでに様々な機能性高分子を開発してきました。

その技術を基に、**お客様のニーズ**に合わせた**カスタマイズ製品**を開発・ご提供致します。お気軽にご相談願います。

(一例)

お客様ニーズ「既存品ではフィルムの硬さが足りず、**マスカラのカールキープ力**が足りない。**硬いフィルム**を作製するエマルジョンは可能か？」

← **モノマー組成**の検討、エマルジョンの**ガラス転移点 (Tg)** を調整し、硬く張りのあるフィルムを作製するエマルジョンをご提供。

お客様ニーズ「**ネイル用樹脂を水系**にしたいが、水系なので**乾燥性に問題**がある。乾燥の早い水系ネイル用のエマルジョンは可能か？」

← **乾燥の速い溶媒を配合**しても安定なエマルジョンをご提供。